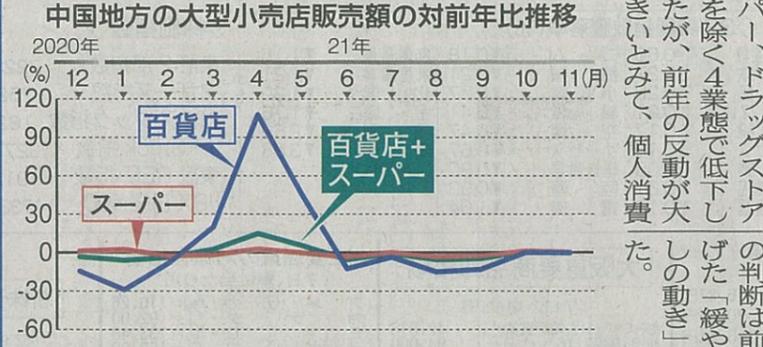


地方経済

中国経済産業局は昨年11月の中国地方大型小売店販売額(速報)をまとめた。前年に新型コロナウイルス禍での巣ごもり需要があった反動を受け、スーパーは前年同月比0.1%増にとどまり、百貨店は0.5%減。全店ベースの合計販売額は0.1%減の823億2800万円と、2カ月ぶりに前年を下回った。

小売り6業態(概要は別表)の総計も1.5%減の203.2億6900万円と、2カ月ぶりのマイナス。スーパー



中国地方小売り6業態の11月販売概要

業態	販売額(単位100万円)	前年同月比(%)	動向
百貨店+スーパー	82,328	▲0.1	2カ月ぶり↓
百貨店	20,910	▲0.5	6カ月連続↓
スーパー	61,419	0.1	2カ月連続↑
コンビニエンスストア	52,624	▲0.6	3カ月ぶり↓
ホームセンター	18,003	▲1.4	2カ月ぶり↓
家電量販店	19,168	▲11.6	2カ月ぶり↓
ドラッグストア	31,146	0.5	3カ月連続↑
総計	203,269	▲1.5	2カ月ぶり↓

▲・↓はマイナス、↑はプラス

スーパー(326店)が1.5%減の24.4億5800万円、広島の予約を含め飲食料品は堅調。百貨店(14店)は家具やブランド品が好調ながら、生鮮食品や歳暮商戦が苦戦した。具別では岡山(116店)が1.5%減の2.44億5800万円、広島(113店)は0.9%増の3.56億7千万円。

家電量販店(176店)はテレビや空気清浄機が振るわず、半導体不足からパソコンも品薄で低迷した。ホームセンター(402店)は園芸植物が売れた一方、前半に気温が高かったため暖房用品が伸び悩んだ。

コンビニエンスストア(3063店)は来店客が減少し、飲料やデザート売れ行きが落ちた。ドラッグストア(899店)は新店や改装効果で食品、調剤医薬品が増加した。(大立貴巳)

11月中国地方大型小売店販売 2カ月ぶりマイナス

巣ごもり需要反動はマスクなどの反動減があった半面、おせちの予約を含め飲食料品は堅調。百貨店(14店)は家具やブランド品が好調ながら、生鮮食品や歳暮商戦が苦戦した。具別では岡山(116店)が1.5%減の2.44億5800万円、広島(113店)は0.9%増の3.56億7千万円。

BOD商会、鳥取市に月内納入 特殊微生物で 有害鳥獣処理

装置は農作物の鳥獣被害が深刻化し、捕獲数が増えているのを受け、芹澤微生物研究所(静岡県川根本町)が開発した。主にステンレス製で、槽の上部から死骸を入れて刃を回転させて砕く。内部には、同研究所が自然界で発見して分解能力を高めた微生物が入っており、ヒーターで約80度の高温状態にして活動を促す。従来の処分法より労力がかからず、CO₂削減にも寄与できる。

BOD商会の高原正樹社長が会社員時代に装置の存在を知り、2019年7月に脱サラして起業。中国地方と兵庫県の販売代理店になった。装置の製作は同研究所やその外注先が行ってきたが、ステンレス産業が盛んな津山圏域で担うための仕組み



BOD商会は資本金400万円。同研究所の有害鳥獣処理装置は動画投稿サイト・YouTubeの農林水産省公式チャンネルで紹介されている。自治体などが導入する場合、国は整備費の原則半額を交付金で支援する。

BOD商会は今後、微生物による生ごみ処理装置の販売も予定している。生分解性プラスチックを処理できることも確認済みで、高原社長は「芹澤微生物研究所が開発した各種装置を通じてCO₂削減の可能性を広く提案していきたい」と話している。

ツチダ産業装置製造 CO₂削減PR

圧ガスなど販売のツチダ産業(津山市一方グループ)と協力して製造している。焼却処分比べて二酸化炭素(CO₂)の排出を減らせるメリットなどをアピールし、自治体への売り込みを本格化させる。(河内慎太郎)

採用担当者に聞く 就職展望2023

カイトックグループ

岡山市北区昭和町3-12
TEL 086(255)3555
https://www.caitac.co.jp

当社が創業から約70年、常に大事にしていることがあります。それは「チャレンジ精神」。変化する時代の流れに、新しい分野に挑戦する。新しい分野に挑戦する。新しい分野に挑戦する。

チャレンジ精神が重要

「大きな仕事をしたい」「挑戦する仕事をしたい」といふ思いが必ずあります。学生のみならず、大人のみなさん、大い活躍できる姿が想像できるかどうかだと思います。

「自分のやりたいことがあることを見つけてほしい」といふ思いが必ずあります。学生のみならず、大人のみなさん、大い活躍できる姿が想像できるかどうかだと思います。

カイトック本社社屋

売上高/658億1,476万円
(2021年2月期、グループ連結)
事業内容/繊維専門商社、総合アパレルメーカー、不動産、専門学校経営、ゴルフ場経営など
従業員数/1649人(パート含む、22年1月現在)
事業所/岡山、東京、大阪、福岡、中国、ベトナム、アメリカなど
採用実績/25人(22年予定)

未来のオフィスを創造する クラウン

おかやま検定800人挑戦

歴史や文化、スポーツなど岡山についての知識を問う「晴れの国おかやま検定」が6日、岡山商工会議所(岡山市北区厚生町)などで行われ、約800人が挑戦した。

同会議所と東京会場に加え、団体受験のホテルやタクシー会社など計24カ所で一斉に実施された。受験した三宅孝子さん(65)は「昨秋か

オープン投信

7日 (基準価格・単位円)

中銀アセット	33018	▲233
日経225	15645	▲78
未来のゆめ	10330	▲18
コア安定	11724	▲12
コア成長		

各地相場

7日

白芽トイモ	324	129
高知10*	3780	1512
北海道10*	4968	3024
北海道20*	237	54

ネットワークけいざい

「合格し「升」の生産量全国8割のシェアを誇る岐阜県大垣市

で、受験生向けに、合格と掛けた五角形の升の形をした「合格ストラップ」を販売している。13200円。同市の一大橋量器が開発。国産ヒ

業績予想修正

7日

タツモ(岡山市北区)	21年12月期、連結	売上高220億1000万円(前年同月比3.3%増)、経常利益22億1000万円(同2.7%増)、純利益17億4900万円(同12.6%増)。
岡山に関する知識が問われた「晴れの国おかやま検定」	岡山商工会議所	

業績予想修正

7日

タツモ(岡山市北区)	21年12月期、連結	売上高220億1000万円(前年同月比3.3%増)、経常利益22億1000万円(同2.7%増)、純利益17億4900万円(同12.6%増)。
------------	------------	--

四半期決算

7日、22年3月期・第3(21年4~12月)クオータ(岡山市北区)連結

売上高	3284億7800万円(前年同期比3.4%増)	経常利益	195億7700万円(同4.7%増)	純利益	107億1000万円(同5.2%増)
-----	-------------------------	------	--------------------	-----	--------------------

各地相場

7日

白芽トイモ	324	129
高知10*	3780	1512
北海道10*	4968	3024
北海道20*	237	54

採用担当

カイ

ht

業界で、常に時代の流れ... 会社でまずは一生懸命や... に悩んで就職活動を楽し... をよみ、新しい分野に挑... 「自分のやりたいことが... ることで見えてくるもの... んてほしい。」

売上... 事業内... 従業員... 従事... 採用実... 企画

BOD商会、鳥取市に月内納入

特殊微生物で有害鳥獣処理

販売業のBOD商会(津山市二宮)は、農作物被害防止のため捕獲したシカやイノシシなど有害鳥獣の死骸を、特殊な微生物で分解処理する装置を鳥取市に納入する。静岡県のメーカーの代理店として初めて受注し、高

取市のBOD商会(津山市二宮)は、農作物被害防止のため捕獲したシカやイノシシなど有害鳥獣の死骸を、特殊な微生物で分解処理する装置を鳥取市に納入する。静岡県のメーカーの代理店として初めて受注し、高

ツチダ産業装置製造

C02削減PR

装置は農作物の鳥獣被害が深刻化し、捕獲数が増えているのを受け、芹澤微生物研究所(静岡県川根本町)が開発した。主にステンレス製で、槽の上部から死骸を入れて刃を回転させて砕く。内部には、同研究所が自然界で発見して分解能力を高めた微生物が入っており、ヒーターで約80度の高温状態にして活動を促す。従来の処分法より労力がかからず、CO2削減にも寄与できる。

BOD商会の高原正樹社長が会社員時代に装置の存在を知り、2019年7月に脱サラして起業。中国地方と兵庫県の販売代理店になった。装置の製作は同研究所やその外注先が行ってきたが、ステンレス産業が盛んな津山圏域で担うための仕組み



BOD商会が初めて受注し、津山市内で製作している有害鳥獣処理装置

づくりにも着手。つやま産業支援センター(津山市山北)の紹介を受け、ツチダ産業の子会社3社で装置の設計、金属加工、電装工事などを行う体制を構築した。

鳥取市には、容量4千以上の装置2台と有害鳥獣を投入するためのクレインなどを納入する。付帯工事を含めた受注額は1億450万円。既存の装置より耐久性を高めるなどの改良も施し、同市で春から稼働する予定。

BOD商会は今後、微生物による生ごみ処理装置の販売も予定している。生分解性プラスチックを処理できることも確認済みで、高原社長は「芹澤微生物研究所が開発した各種装置を通じてCO2削減の可能性を広く提案していきたい」と話している。

BOD商会は資本金400万円。同研究所の有害鳥獣処理装置は動画投稿サイト・YouTubeの農林水産省公式チャンネルで紹介されている。自治体などが導入する場合、国は整備費の原則半額を交付金で支援する。

11月中国地方大型小売店販売

2カ月ぶりマイナス

も反動 必要

中国経済産業局は昨... ドラッグストア... の判断は前月に引き上... 年11月の中国地方大型... を除く4業態で低下し... げた「緩やかな持ち直

スーパー(626店)が1・5%減の244億5800万円、広島(113店)は0・9%増の356億7千万円。家電量販店(176

定800人挑戦



が問われた「晴れの岡山商工会議所

ら新聞を読むなどして勉強した。難しかった

四半期決算

(7日、22年3月期・第3・21年4・12月) ベネッセホールディングス(岡山市北区)連結

売上高3284億7800万円(前年同期比3・4%増)▽経常利益195億7700万円(同45・7%増)▽純利益107億1000万円(同52・4%増) 内海造船(尾道市)連

売上高230億2000万円(前年同期比2・1%減)▽経常利益3億3000万円(前年同期は経常損失2億3900万円)▽純利益8300万円(同純損失3億1100万円)

業績予想修正

(7日) タツモ(岡山市北区) 21年12月期、連結売上高220億1000万円(前予想比3・3%減)、経常利益22億1800万円(同2・7%増)、純利益17億4900万円(同12・6%増)。払い過ぎた税金が将来戻ると見込んで計上する「繰り延べ税金資産」の回収可能性を見直した結果、純利益が予想を上回る見直しとなった。

Table with multiple columns containing financial data, company names, and market information.